

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ (新型インフルエンザ) 情報

インフルエンザの定点あたり患者数は **4.33人** (先週 6.45人) と減少しました。定点あたり10人以上の地域も、中播磨保健所管内のみとなりました。

新型インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。受診に際しての注意点等は次のホームページをご覧ください。

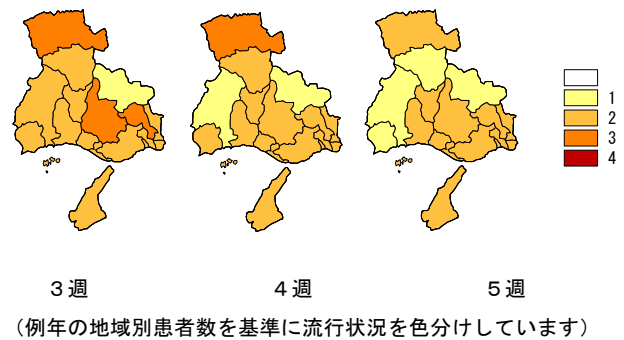
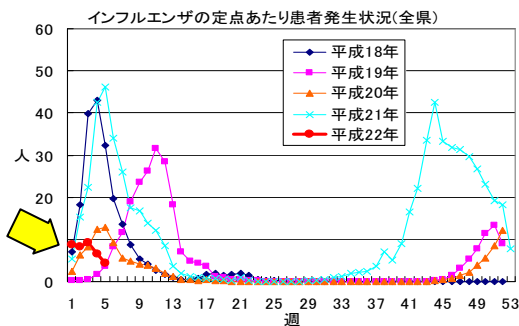
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/pa18/press.html>

(兵庫県新型インフルエンザ記者発表資料)

<http://web.qq.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx>

(兵庫県医療機関情報システム)

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(全県)



新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ (HP) でもご覧ください。

・厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)

・厚生労働省: 新型インフルエンザ最新情報

(<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)

・国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

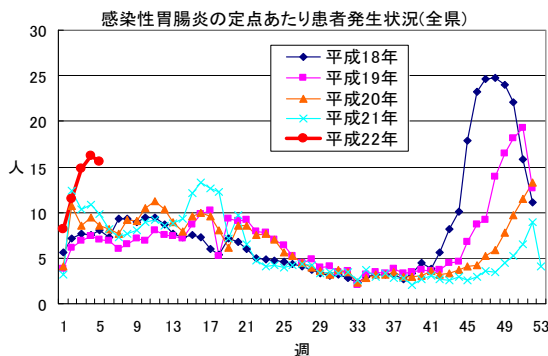
・兵庫県のHP: 新型インフルエンザ対策について

(<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

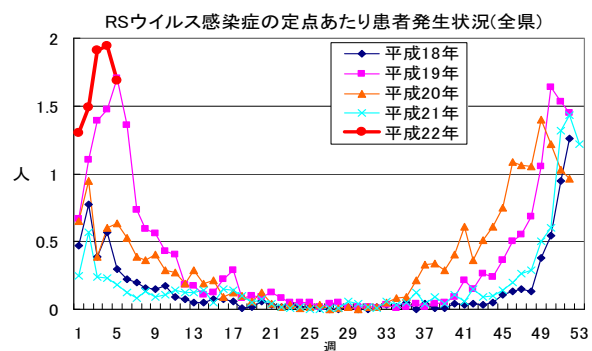
感染性胃腸炎

今週は患者数が減少しましたが、例年の同時期と比べて患者数が多くなっています。ノロウイルスが病原体であることが多いと考えられますが、注意が必要です。



RSウイルス感染症

今週は患者数が減少しましたが、患者数は例年と比べて多くなっています。しばらくは注意が必要です。

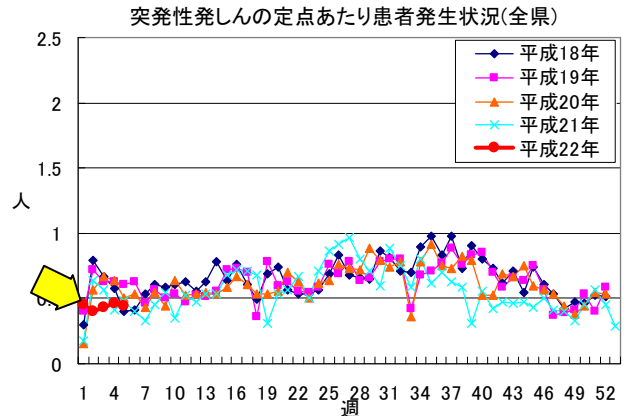
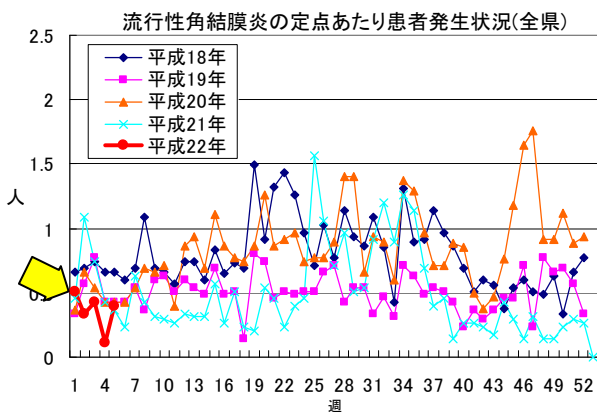
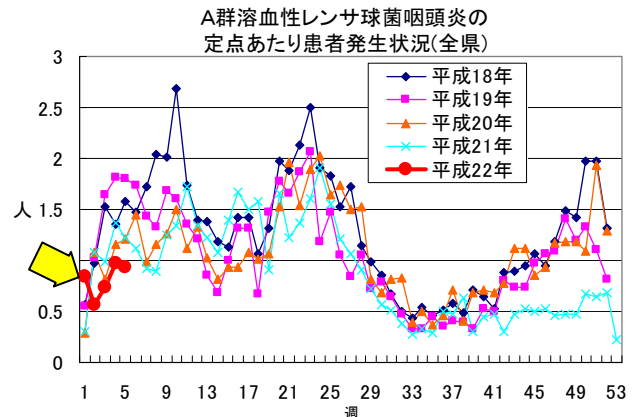
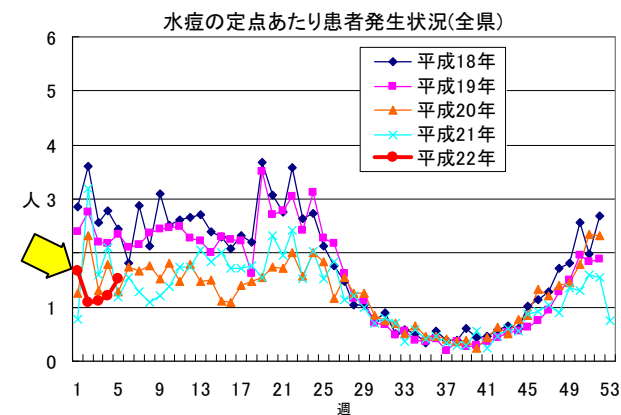


	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	15.56	16.20	-0.64	6 位	突発性発しん	0.44	0.46	-0.02
2 位	インフルエンザ	4.33	6.45	-2.12	7 位	流行性角結膜炎	0.40	0.11	+0.29
3 位	RS ウイルス感染症	1.69	1.94	-0.25	8 位	流行性耳下腺炎	0.30	0.41	-0.11
4 位	水痘	1.52	1.20	+0.32	9 位	咽頭結膜熱	0.24	0.12	+0.12
5 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.93	0.98	-0.05	10 位	手足口病	0.08	0.08	±0.00

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 20 名 （神戸市 6 名、尼崎市 1 名、姫路市 2 名、西宮市 4 名、加古川保健所管内 2 名、加東保健所管内 1 名、龍野保健所管内 1 名、丹波保健所管内 3 名）
3 類感染症	細菌性赤痢 1 名 （丹波保健所管内）、 腸管出血性大腸菌 O157 VT1+VT2+ 1 名 （伊丹保健所管内）；
4 類感染症	つつが虫病 1 名 （洲本保健所管内）、 レジオネラ症 1 名 （姫路市）
5 類感染症	後天性免疫不全症候群 1 名 （AIDS）、 風しん 1 名 （洲本保健所管内）
追加報告	結核 4 名 （西宮市 2 名、加東保健所管内 1 名、豊岡保健所管内 1 名、）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。